

今回ライラ研修に参加させて頂き自分なりに有意義な3日間を送れた事が最近になって実感として沸いてきました。というのも、研修を終え、帰りの電車の中で、“研修で得たことを日常生活や仕事に生かす事が出来るのだろうか…”という不安といいますか、せっかくこんないいチャンスをもらって、それを無駄にしたくないと思ったからです。

自分の変化に気が付いたのは、研修から帰って2日後でした。仕事で北陸方面へ出張に出たのですが、今回の出張から1人で回らなければなりません。“ちゃんと商売してこれるのだろうか”“1個も売れなかったらどうしよう”という不安でいっぱいでした。最初の販売店に着き、担当者の方と商談を始めると今までの不安が嘘のように消え落ち着いて話しが進むのです。それどころか、自然と次から次に言葉が出てきました。内心、どこにこんな度胸があったのだろうと自分で驚いてしまいました。これもライラ研修で300人という人にもまれ自然に度胸というか、積極性が出てきたのだと思います。おかげで、その販売店からは自分でも満足のできる、いやそれ以上の注文を頂けました。

もう一つ自分で実感した事は、自分1人では何も出来ないということです。会社の中にいるとまわりがよく見えないものですが、出張に出て1人になると、自分はまわりに支えられていることに初めて気付きます。出張先から会社へ電話を入れると、心配してくれたり、フォローしてくれる人がある。そんな時、自分はこの人達の協力があるから頑張れるということを痛切に感じました。今まで、まわりが見えず1人でなんとかしようと力んでいたのですが、それに気付いてからは肩の力が抜け、まわりがよく見えるようになりました。

来年は会場が新潟県ということで、もし自分に声をかけて頂けたなら、喜んで参加させて頂きたいと思います。また、自分ではなく若い人達にチャンスが回った時は、ぜひ参加するよう進めたいと思います。

自分にこの様なチャンスを提供して下さいましたロータリーの方々に感謝したいと思います。本当にありがとうございました。

羽賀一真さん

ライラ研修会へ行く前から、このライラより、「何か得られる物、持ち帰る物があるように」と言われ、そのようにライラに参加した。

みごとに持ち帰る物があった。何をかくそう、「野外研修でのオリエンテーリングで優勝、グラウンドゴルフで2位の賞品を持ち帰って」しまったのである。

1日目のお寺の住職さんのありがたいお話を聞き、体がなまっていた2日目、とにかくひたすらガムシャラに動いた。しゃにむに走った。その結果、なんと普段、重度の方向オンチの私がよりによってオリエンテーリングで私共のグループが優勝してしまったのである。グラウンドゴルフも、まあ趣味でゴルフをやってるせいか、2位をとってしまった。(1位とわずか1打差はくやしかったが……)

10/5に終末処理場の見学を致します。再度出欠の確認をいたします。

ニコニコボックス：

羽賀一夫君 先週のゴルフコンペで今井さんと柄沢さんから3000円せしめましたので約束通り入れます。これからも全部入れます。

長谷川博一君 ライラ研修生の方を歓迎いたします。柄沢さん、山本さんごくろうさまでした。

早川龍雄君 先週の夜例会親睦委員の皆様御苦勞様でした。

大野新吉君 過日オーストラリアのゴールドコーストのブリースペーンとこの処2000年オリンピック会場に決定したシドニーへ研修に行つてまいりました。シドニーでは春まっ盛り。藤、椿、君子蘭、すみれ、ハイビスカス、桃、そして名前の判らない南国の花盛りでした。旅してやはり食べ物日本、特に三条が一番とあらためて四季のある喜び、四面海に囲まれた島国での魚介類の豊富に感謝いたします。

加藤実君 先日、ヨーロッパ旅行より無事、帰りました。又、記念コンペには、多数の参加をお願いします。

堀川正幸君 昨日、今日と良いお天気で楽しいです。

今井克義君 先週の夜例会楽しみました。次回も又首を長くして待っています。

小林満君 BOXに協力して。

淵岡茂君 先週のゴルフお付き合いいただいた本間さん、木本さん、外山さん大変ありがとうございました。おかげ様で120を切る事が出来ました。ハンディが多いうちに一回くらい優勝したいのですが、年内は無理かな。

佐藤文夫君 平山誠さんの入会を歓迎します。皆さん宜しく御願ひ致します。

柄沢憲司君 9月17～19日のライラ研修皆様のお陰で無事終了しました。山本賢さんにも大変お世話になりました。

本間建雄美君 ライラ研修に参加された柄沢さん、山本さん、又、研修生の皆様御苦勞様でした。

山上茂夫君 新会員の平山さんをお迎えすることが出来て嬉しいですよ。ロータリーを楽しんで下さい。

吉川吉彦君 10/5命の水シリーズを企画された環境保全委員長馬場さんには大変申し訳なく思っております。当日は欠席しております。10/2より10日間カナダアメリカヘリゾート施設の研修旅行です。頑張ります。

石川友意君 BOXに協力して!!

木本達郎君 先日のコンペハンディをたくさんもらい優勝させて頂きました。次回もハンディの方宜しく御願ひ致します。

ロータリー財団：

刈岡茂君 平松さんに協力します。

山本賢君 ライラ研修会に出席させて頂きましてありがとうございました。とても「心が豊か」になって帰ってまいりました。

平松利朗君 三条市貿易振興会の欧州視察旅行に参加し、ささやかながら国際交流をして参りました。

米山奨学：

佐藤啓策君 さわやかな秋、コスモスが綺麗ですね。用事がありますので早退させて頂きます。

ライラ研修報告 柄沢憲司さん

第十三回ライラ研修会が、9月17日・18日・19日の3日間、群馬県国立赤城青年の家で実施されました。今年から2泊3日の日程に変更された理由として企業の週休2日制の普及・過去の参加研修生からの要望により野外研修・リクレーション・グループディスカッション等内容の多様性を考え時間に余裕をもたせたとの事です。

我々はライラ研修に先立ち9月9日研修参加者の顔合せ会を開き、自己紹介及び心構え等と準備をした結果、当日三条出発の時から和やかな雰囲気で臨むことが出来ました。

一日目は午後開講式があり、細渕ガバナーよりこの期会に青少年の方々とのこれからの進むべき道を探す為にも、精神力・体力・知力を養ってほしいと挨拶がありました。続いて今セミナーのメインスピーチである「心の豊かさを求めて」という演題で五宝寺住職（パストガバナー）広沢純孝先生の講話があり、流暢で物静かな語り方の中に凄い説得力を感じ、示唆に富んだお話しで、瞬間に一時間半が過ぎ、さすがお坊さんだなあと感心させられました。尚午後7時よりこの「心の豊かさを求めて」平沢先生の講話をもとにグループディスカッションがあると言うので研修生の皆さんは真剣に耳を傾けておられました。

二日目はお天気に恵まれ日程通り野外研修のオリエンテーリング・グランドゴルフに汗を流し、夜はフォークダンスと一日中身体を使いくたくなりりましたが、大勢の人との出会いがありお互いの友情と親睦を深め爽快な一日でした。

三日目は新潟万代ロータリークラブ会員の小島専吉さんによる「オジサンのヨット大平洋横断90日」と言う体験講話があり、45才でヨットと出会い50才にしてヨット（全長10m程）で大平洋横断の90日、生死を賜けた男のロマン・男の挑戦に深い感動を覚えました。そして若者達にチャレンジ精神を持つようにと訴えておられました。最後に一日目のグループディスカッションの意見発表が各グループから発表され閉会となりました。

我が北クラブの5名の研修生は皆さん真面目で終始積極的に取り組んでおられ、中には来年も又参加したいとの声も聞かれ同行の我々も非常に頼もしく、嬉しく感じました。私をはじめ参加研修民の皆さんも、このライラ研修で学び体験したことをこれからの人生に生かして行ける様努力し期

待致します。

RYLA研修を終えて

岩井純子さん

実のところ、RYLA研修に参加できた私はなんてラッキーなんだろうと思っています。最大の収穫は「ちょっと自分を見つめ直してみよう」と思うきっかけが作れたことです。

ただただ講演を職くだけでなく、他の人と話し合ったりすることで、自分のいたらなさを深く心にきざむ結果となった様です。

終わってみると、単なる気分転換ではなく、心身共にリフレッシュできた、そんな実感があります。きっと、この研修で得られたことは、私の向上心の支えになることと思います。参加させて頂きまして、ありがとうございました。

山田直子さん

研修で出会った人たちと交流できることがとても良い経験になりました。特にグループ・ディスカッションで、私とは別の考えを持つ仲間の意見を聞いたり、また、自分も話したりしたことが、これからの自分にとって良い刺激になったと思います。ありがとうございました。

沢栗康志さん

今回私も縁があって北ロータリークラブより参加させていただいた訳ですが、私が北ロータリーの研修生の中で、一番若いということで、皆さんの中から1つでも2つでも、自分で得るものがあれば、結果は良しとしようと思っておりましたが、自分自身では、2つしか得ることができませんでした。その1つは、今回参加することにより、友達がたくさん出来たことです。新潟県と群馬県のロータリアンと研修生が、2泊3日を一緒にすごした訳ですが、群馬県の友達が出来て、今度新潟にも遊びに行くよと、言われたとき、とてもうれしかったことは忘れられませんでした。

もう1つ自分で、今回参加して良かったと思うことは、1日目の講演で広沢先生のお話の中にあっただ一言、相手の気持ちを考えて話をするのが大切であると、申されておりました。私は、この言葉を聞いて、思わず私のことを名ざしで言われているのではないかと、心に深く残る言葉の1つでありました。今まで、そんなことまで考えず、日々の会話をしているわけですが、その会話の中で、相手を苦しめていることが、あるのだと思うと、今後は、相手の気持ちを大切に、自分をへり下して会話していこうと思いました。

以上簡単ではありますが、私の今回のレポートさせていただきます。

又、今後、もっと多くの若い人たちに、こういう研修に参加して、自分自身を見つめ直す時間を持つことも、人生の中で必要ではないかと思います。今回私自身参加してみて、又参加したいと思うほど、充実した3日間でした。

最後に、研修のために努力して下さった皆様、ありがとうございました。

阿部裕司さん